



■この広報紙にあなたが写って
いましたら、総務課企画係(☎82-
4111内線 215)へご連絡くださ
い。写真をさしあげます。



荒川由来子ちゃん
(5歳・和納第2保育園)

わたしの
自信作

本多優樹くん
(5歳・和納第2保育園)

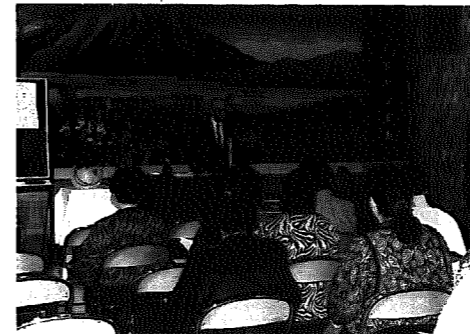


大きく翔け
岩室中学校卒業式

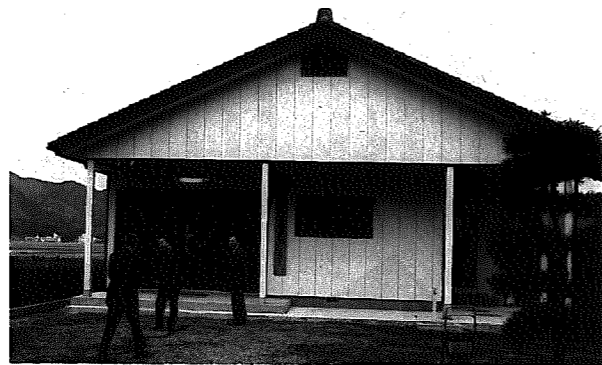
三月といえば卒業シーズン。先月十四日、岩室中学校で卒業式が行われました。ことし、期待と不安を胸に秘め、新しい世界へと第一歩を踏み出した卒業生は百五十七人。式典では、高津校長から卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡され、「この三年間で学んだこと、そして経験したことを生かして、これからのがんばりにつけてください」と励ましの言葉が送られると、思わず目頭を押える手からきらり光るものが見つけられました。そして、先生や父兄、後輩の見送る中、一人ひとりに別れのあいさつをしながら通い慣れた校舎をあとにしました。卒業生のみならず、この三年間での貴重な経験を生かして、これからの大きく翔けてください。

会員の絆を深める
— 村婦人会総会 —

先月4日(日)公民館講堂で、村婦人会総会(会長渡辺純子さん会員26支部572名)が開かれました。当日は村内各支部から大勢の会員が参加し、平成元年度の事業経過、予算や今年度の事業計画、予算についての審議が熱心に行われました。引き続き役員改選が行われ、新会長に和納6区の中村須美子さんが



選ばれました。同婦人会の活動は盛んで、ことしも会員相互の交流を図りながら、地域活動を推進しようと新たに誓い合いました。そして総会終了後、毎年恒例の講演会が開かれ、ことしは講師にタカノ食品(株)会長高野忠造氏を招き、「家庭・経営・ロマン——人間大好き」と題して講演が行われ、参加者はこの楽しく有意義な話に聞き入っていました。

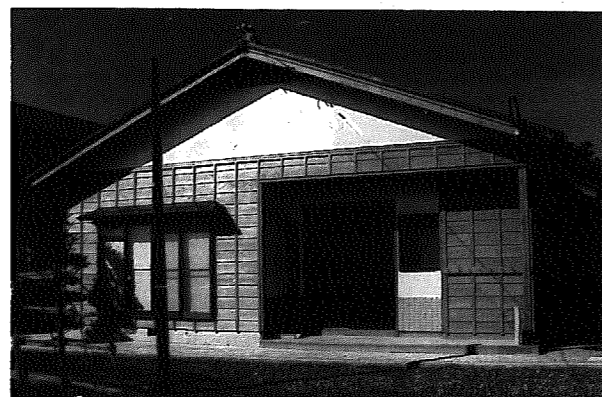


横曽根集落開発センター

先月18日横曽根地区で、地区民待望の集落開発センター(木造平家建98.96㎡)の竣工式が行われました。当日同センターには大勢の地区民が集まり、待ちに待ったセンターの完成を祝いあいました。平成元年度は同地区のほか、すでに南谷内地区でも集落開発センター(木造平家建82.49㎡)が完成して

横曽根地区
南谷内地区に地域づくりの拠点完成

おり、両地区ともこのセンター完成により「これからの地域づくりと地区住民の健康増進を図る拠点」として期待が寄せられています。なお、村内ではこのような県農林水産業総合振興事業の補助をうけて整備された集会場(センター)は10地区にあり、今回両地区での完成で12地区目となりました。



南谷内集落開発センター

本にお世話になりました

福島先生(公民館)

昭和六十二年四月から三年間、村社会教育の指導のため県から派遣されていた福島先生(派遣社会教育主事)が、三月三十一日で任期を終え、今月から岩室小学校の教諭として復帰されました。本日に三年間ありがとうございました。三年間大変お世話になりました。村民の皆様からいただいた数々の御指導、御協力に心より感謝申し上げます。

さて、世はまさに生涯学習の時代。いつでも、どこでも、誰でも自分に合った方法で学習できる社会の実現へと動き始めています。しかし、学習とか教育とかいうと何か面倒臭い感じになりますが、実際は、職業上必要な知識・技術を身につけたり、生きがいにつながる活動への参加や趣味の充実、そして高齢化問題(高齢者だけでなく若い人にとっても大きな問題)のように私たちの身近な事柄に強くかかわるものな

功績が讃えられ
「消防庁官表彰」受章

村消防団長 佐藤清さん

昭和33年に消防団入団以来32年間村消防団活動の第一線として活躍を続ける佐藤さん。



先月二十日、村消防団長の佐藤清(51歳・和納四区)さんが、消防庁官表彰(25年以上永年勤続功労章)を受章されました。佐藤さんは、地域消防団の第一線として長年にわたり、地域防災体制の確立や消防団活動の発展のために尽されており、今回、その功績が認められ表彰されたものです。今回の受章、本におめでとございます。



第十二回
土に生きる
婦人のつどい会場

今回ファッションショーを披露した若苗会メンバーの皆さん

去る二月二十二日弥彦村総合文化会館で、西蒲地区の地域婦人リーダーや生活改善グループら350人が参加し、「土に生きる婦人のつどい」が開かれました。この集いでは当村から参加した若苗会が、家庭着を工夫したファッションショーを披露。「魅力的な農村主婦」を目指して、浴衣とワンピースのアンサンブルや簡単に取り外しのできる日よけ帽子などアイデア作品をまたい次々に登場すると、会場に詰めかけた大勢の人たちから盛んな拍手が寄せられていました。

魅力的なプラス実用性



福島 實さん(41歳)
(前派遣社会教育主事)

のです。その意味で、岩室村の生涯学習の木が大きく成長することを祈っています。今月から学校教育現場に戻りますが、地域の中の学校であることを心に留め、微力ではありますが努力する所存です。今後共よろしくお願い致します。